

各 位

会 社 名 株式会社アムスライフサイエンス  
 代表者名 代表取締役社長 浅山雄彦  
 (コード番号：2927)  
 問い合わせ先 取締役社長室長 白鳥弘之  
 電 話 054-281-5238

## 平成 18 年 8 月期 通期 (連結・個別) 業績予想の修正について

平成 18 年 8 月期 (平成 17 年 9 月 1 日 ~ 平成 18 年 8 月 31 日) の通期の業績予想につきまして、最近の業績の動向を踏まえ、平成 18 年 4 月 18 日付の「中間決算短信 (連結)」及び「個別中間財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

### 記

#### 1. 平成 18 年 8 月期業績予想数値の修正 (平成 17 年 9 月 1 日 ~ 平成 18 年 8 月 31 日)

##### 【連結】

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 の 連 結 業 績 予 想 (A)	7,000	1,000	600
今 回 の 修 正 (B)	5,500	400	200
増 減 額 (B - A)	1,500	600	400
増 減 率	21.4%	60.0%	66.7%
(ご参考)			
前 期 実 績	5,955	918	531

##### 【個別】

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 の 個 別 業 績 予 想 (A)	5,000	700	420
今 回 の 修 正 (B)	4,150	550	300
増 減 額 (B - A)	850	150	120
増 減 率	17.0%	21.4%	28.6%
(ご参考)			
前 期 実 績	4,222	643	375

## 2.修正の理由

### (1) 連結業績予想の修正理由

#### 売上高

健康食品市場は、少子高齢化による医療費の自己負担の増加、生活習慣病の増加などを背景に順調に推移してきましたが、今期は、一部の悪質な健康食品会社の違法広告、成分偽装事件の影響などにより、健康食品業界全体のイメージ悪化が進み、市場全体の伸びが鈍化しました。また、健康情報番組でも取り上げられ、昨年大ブレイクしたコエンザイム Q10 関連商品が一服したうえに、価格競争も進みました。

このような逆風を打開すべく、100%子会社(株)エーエフシーでは、3月から有名タレントを起用し、素材の原産地、配合など、差別化にこだわった高級商品「究極シリーズ こだわりのローヤルゼリー」などを、大阪地区を中心に大々的にテレビ CM、新聞広告、会員向けダイレクト・メールなどで宣伝しました。これにより、エーエフシーブランドの認知度アップには貢献しましたが、大手の低価格戦略に逆行したことも重なって全く売上増につながりませんでした。

以上により、連結売上高は5,500百万円(前回予想比21.4%減)となる見込であります。なお、現在、今期の不振を取り返すべく原点に帰り、グループ丸となって(株)エーエフシーの商品力、販売戦略を見直すなど、来期に向けグループ本来の強みを生かした戦略を計画中であります。

#### 経常利益、当期純利益

利益につきましては、上記の通り予想外の売上不振により減少する見込みであります。また、販売苦戦の打開策として、(株)エーエフシー商品のCM等を行ったため広告宣伝費が計画以上に生じました。

以上により、経常利益、当期純利益については、それぞれ400百万円(前回予想比60.0%減)、200百万円(前回予想比66.7%減)となる見込であります。

### (2) 個別業績予想の修正理由

個別業績につきましても、連結業績と同様、売上不振により修正を行うものであります。

なお、平成18年8月期の配当予想については、1株当たりの期末年間配当金予想(50円00銭)につきましては、変更しておりません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上